

神奈川新聞

THE
KANAGAWA

2026年[令和8年]

8月11日[火]

山の日 | 仏滅

©神奈川新聞社 30129号

〒231-8445 横浜市中区太田町2-23

総合受付 045-227-1111 [1ヵ月3500円・1部140円]

生前対策から相続税申告まで相続の専門家集団としてサポートします。

全16拠点(横浜)で 安心の無料相談!

相続250,000件以上 | 相続税申告11,000件以上



ランドマーク税理士法人グループ

お問い合わせ フリーダイヤル 0120-48-7271

「専制型」で暴

横浜市の山中竹春市長によるパワーハラスメント問題は、第三者委員による調査報告書が告発内容のほとんどが事実でパワハラに該当すると認定し、大きな波紋を広げている。圧倒的な権力者の暴走はなぜ起こり、どうすれば防げるのか。パワハラや内部告発に詳しい専門家とともに問題を読み解いた。

(聞き手・中馬健作、市川莉央)

市長。パワハラ

を読み解く

「報告書の率直な感想や、パワハラ研究に照らしての特徴は。」

「自分のやり方を押し付け、思い通りにさせる『専制型リーダーシップ』が存分に発揮されている事例に見える。自己顕示欲が強く、指示以外のやり方をしたり違う意見を言ったりする人をつぶす態度を示すことが多い。報告書にある『はさみで切るしぐさ』や、待遇に関する発言が多い点に特徴が表れている。長時間労働や休日対応など、部下に対して犠牲を強いる面もあり、緊急対応が必要でない場面での指示も当てはまる」

「『専制型』はパワハラと親和性があるが、厄介なのは、遠くから見ると高く評価される面がある点だ。そのため行動変容も難しく、現在の地位から除く

県立保健福祉大大学院ヘルスイノベーション研究科

津野 香奈美 教授

「報告書は想像以上にひどい内容だ。全体的に他者の人権を軽視する発言は重大で、根深い問題だ。簡単には行動を変えられないだろう」

「今回パワハラに至った要因



つのかなみ 県立保健福祉大大学院研究科教授。専門は社会学、精神保健書に「パワハラ上司を科学する」など。

利上げ示唆で協調介入

日銀総裁発言に米国評価

日米両政府が米東部時間7月31日に実施した異例の28年ぶりの円買い協調介入は、日銀の植田和男総裁が

直前の7月31日の記者会見で、9月以降の早期に政策金利を引き上げると強く示唆したことが決め手となっ

たことが10日分かった。植田氏は必要であれば「利上げペースを速める」と明言。米側はこれを評価し、円安